

つくば市行政改革大綱実施計画（集中改革プラン）取組結果（概要）

市長公室企画経営課

1 実施計画（集中改革プラン）の概要

実施計画（集中改革プラン）は、平成18年度から平成21年度までの4年間の計画期間として平成18年5月に策定しました。本計画は、122の実施項目で構成し、それぞれの項目に可能な限り数値目標を取り入れています。

また、行政改革推進本部において進行管理し、各年度ごとに進捗よく状況を公表することとしています。

2 達成状況

4年間の計画期間において122のすべての項目に取り組みました（着手率100%）。その結果、実施項目の内容を「達成」した項目は、101項目、「一部達成」した項目は11項目ありました。また、「未達成」の項目は10項目でした。「一部達成」を達成率50%とみなすと、達成率は87.3%になります。

3 実施計画（集中改革プラン）の評価

4年間の取組を通して、市民協働ガイドライン策定やまち美化運動の推進など市民のまちづくり参加への促進、さらに、ISO9001や行政評価制度の充実など経営的視点による行政運営の推進など、全体的に効率的、効果的な行財政運営の推進が図れたものと評価します。また、財政面では、使用料等の受益者負担の適正化や新たな財源の確保、事務事業の見直しや民間活力の活用、職員の定員適正化など経費削減による財政運営の健全化に大きく貢献しました。

4 4年間の縮減（効果）額

4年間での財政の縮減（効果）額は、各実施項目の取組前と比較すると106億7,700万円となりました。

これを、歳入・歳出別で見ると、歳入に係る効果額（収入増額）は、53億1,400万円、歳出に係る縮減額は、53億6,300万円となりました。

○ 縮減（効果）額の主なもの（金額は、いずれも4年間の総額）

◇ 歳入に係るもの

- ・ 使用料・手数料の見直し……………46億7,900万円
- ・ 市税等の滞納額の縮減…………… 3億2,900万円
- ・ 放課後児童クラブ利用料の設定…………… 1億1,200万円
- ・ 未利用財産の売り払い等の実施……………9,400万円
- ・ 公立幼稚園授業料の見直し……………5,800万円

◇ 歳出に係るもの

- ・ 定員適正化計画の推進……………24億5,100万円
- ・ 経常経費の削減…………… 8億9,500万円
- ・ 医療費適正化の推進…………… 6億5,300万円
- ・ 市税前納報奨金の見直し…………… 6億 600万円
- ・ 指定管理者制度の活用…………… 3億4,700万円